まちのわだい

あなたの周りで起きた出来事や楽しい話題、イベントなどの身近な情報をお待ちしています。
▷問い合わせ　広報情報係
（☎２２３－３５６９）

TOWNS TOPICS

町に活気が戻ってきました！
今月は「まちのわだい」を拡大して、お届けします。

我慢、我慢のコロナの時間から少し開放された10月

10月　あしや体験隊

延期や中止を余儀なくされたイベントがたくさんありましたが、皆さんの感染予防への努力とワクチン接種が進んだおかげで、芦屋町観光協会の町を満喫できる企画「あしや探検隊」が動きだしました。今回はその中から３つの企画を紹介します。①さわやかサイクリング（海街・芦屋サイクリング海コース）は、海岸沿いの名所旧跡を観光ガイドの解説とともに巡ります。②敬老の日や家族の特別な日に、プロのカメラマンやヘアメイクアーティストがプロデュースし、芦屋釜の里などで写真撮影を行います。③着物で思い出づくり事業では、着物を安価で借りて、着物文化に触れることができます。町内の映える撮影スポットで思い出を作りましょう。

旅する蝶 アサギマダラが芦屋町に飛来

10月中旬　芦屋海浜公園わんぱーく

日本列島を縦断し、東南アジアなどまで約2000キロを飛ぶ蝶、アサギマダラが秋の七草の一つ、フジバカマの蜜を求めて芦屋町に飛来しました。フジバカマは、今年の初夏、樹木医の吉岡学さん（山鹿）のアドバイスをもらい、美しく咲くようにと芦屋町観光協会の皆さんが芦屋海浜公園で育てました。花が咲き始めると毎日たくさんの蝶が飛来し、お気に入りの場所になったようです。

長生きの秘訣は、小さなことは気にしないこと

満 100 歳の誕生日、おめでとうございます

吉田アヤ子さん（西浜町）が満 100 歳を迎え、町からお祝い状などが贈られました。吉田さんは現在グループホームくもじで入居者や職員の皆さんと楽しく生活しています。「100 歳の誕生日には着物を着たい」と希望すると、それをかなえようと職員みんなで協力。着付け中の長い時間は立っているのが難しいので、着物を広げた上に寝てもらい、着付けたそうです。薄黄色の着物に桃色の帯締めの晴やかな姿に涙を流して喜ばれたとのこと。大好物の芦屋釜饅頭をケーキに見立ててお祝いをしたそうです。

わーい！おっきなおいもがいっぱいあるよ

10 月 27 日　長寿園で芋掘り

２年ぶりに山鹿の長寿園で芋掘りが行われました。これは、芦屋町老人クラブ連合会の皆さんが町内の幼稚園や保育所の園児たちを招待し、丹精込めて育てたサツマイモを一緒に掘って収穫を楽しむものです。「土の中から大きな芋を見つけた子どもたちのよろこぶ姿を見ると、腰の痛みも和らぎます」と参加した人が話してくれました。

遠賀川河川敷にキャンドルライトがキラキラ

10 月 23 日　魚道公園でナイトリバー

夜の遠賀川魚道公園にキャンドルで灯す「きぼう」の文字が浮かび上がりました。遠賀川により親しんでもらえるようにと遠賀川流域５カ所で同時開催されたイベントで、魚道公園設計時から関わっている芦屋東小学校の子どもたちなどが絵を描いた、たくさんのコップキャンドルのあかりが公園の道路を照らしました。当日はＡＳＨＩＹＡシンフォニック吹奏楽団も演奏し、河川敷でのひとときを盛り上げていました。